

平成 27年 3月 12日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立都留高等学校 芦沢 友也
2. 講師氏名: Dr. Nikita Loik
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 26年 12月 5日 (金) 13:06~ 14:53
5. 参加生徒: 3年生 人、 2年生 61人、 1年生 人 (合計 61人)
備考: (例:理数科の生徒) SSH選択生徒
6. 講演題目: inhibition of oxygen sensors
7. 講演概要:

ロシアから Nikita 博士を招いて行った今年最初のフェロー講演会でした。故郷のサンクトペテルブルグやオックスフォード大学時代の留学の話などは生徒がとても関心を示していました。講演は最初の部分は酸素についてでした。酸素が身体に与えている影響や酸素がない場合を想定した実験の話などいつも身近に存在するが知識はあまりなかった話だったので初めて知ることが多かったです。また細胞レベルでのセントラルドグマの考えを学びました。セントラルドグマが進化に与える影響などを詳しく講義いただきました。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、実験
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
自作ワークシート
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: なし